

第6期 総会議事録

# 総 会 議 事 録

- 1 開催日時 平成30年5月26日(土) 10時30分～11時50分
- 2 開催場所 東京海洋大学越中島校舎
- 3 出席会員 信原 靖(北海道) 日下雅広(岩手) 加藤一郎(福島) 黒羽和之(茨城)  
岡崎良昭(栃木) 津金沢民男(群馬) 福原正三(埼玉) 奥田健史(千葉)  
杉本光正(東京) 佐藤信彦(神奈川) 藤島由宇(新潟) 林 博(福井)  
美谷島 孝(長野) 橋本八州馬(岐阜) 山本玄峰(静岡) 新帯 亮(愛知)  
平島俊次(滋賀) 小野田 敦(京都) 楠見耕介(和歌山) 伊藤好信(愛媛)  
西嶋就平(日本学連)

以上21名のうち、氏名(協会名)は代理出席

欠席会員 (宮城) (秋田) (山梨) (石川) (三重) (大阪) (兵庫) (奈良) (島根)  
(岡山) (広島) (山口) (徳島) (香川) (福岡) (宮崎)

以上16名のうち、議決権行使 8名 委任状 7名

会長 山西哲郎

監事 齋藤和助

同席者 <理事> 瀬川 出 荻田育徳 藤井範久 高野由紀 木村佳司 茅野耕治  
大里真理子

<事務局長・記録> 高村 卓

以上10名

- 4 総会開催定足数確認 会員総数 37、出席 21、欠席 16、(内、議決権行使 8 及び委任状 7)、  
有効出席会員 36 名  
定款第 18 条による総会開催定足数 19 を満たした。
- 5 山西会長が定款に従い議長となり開会した。
- 6 議事録署名人指名  
津金沢民男(群馬県)、杉本光正(東京都)両氏を議事録署名人に指名した。

## 審議事項

第1号議案 平成28年度財務諸表「正味財産増減計算書内訳表」の修正について

高村事務局長から、第5期総会で承認された財務諸表のうち、受取寄付金はすべて「法人会計」に入れてありましたが、昨年6月末に内閣府へ提出した事業報告の修正をするように報告された。

寄付金の処理関係で、競技力向上として指定された寄付は、公益目的事業「競技力向上」にいれ、法人会計と分けるようにと指示がでました。なお、これにより「当期経常増減額」が赤字から黒字に変更されるため、黒字額については「WMG2021 基金引当資産」組み入れることを提案した。

前期総会の承認事項のため、改めて「正味財産増減計算書内訳表」の修正を提案した。

## 採決

質疑応答後、採決に入った。第1号議案は、出席者21名、委任7名、議決権行使賛成8名、反対はなし、計36名の賛成多数で承認された。

第2号議案 平成29年度事業報告及び平成29年度財務諸表について

高村事務局長より、平成29年度の実業報告と財務について説明した。なお、事業報告書の会員の動向及び会員事務局一覧については、修正ができていないことを説明し、改めて会員に連絡することを説明した。

財務については、特に修正はなく、29年度も会員の協力により収支の改善が進んでいたことを説明した。

## 監査報告

齋藤監事より、5月10日に事務局にて、尾上監事と二人にて、会計監査では帳票類の監査を行い、法人業務執行について、法令等にもとづき適正に運営されていることを確認したと報告された。

## 質疑

事業報告書 2-4にて、コースプランとリスクマネジメントについて掲載してあることを踏まえ、埼玉県協会から、最近公園内でおきた競技者のマナー問題及びコース設定について質問がでた。公園に限らず、山においてもリスクが増えており、競技者もマナーを守らないことがあるとで、啓蒙活動が必要と提案がでた。理事会で検討していくことになった。

## 財務諸表関係

- ・科目中「講習会開催費用」が空白になっていることについて、前期まではくじ助成等での講習会費用をここにまとめていたが、支払の各科目に入れることに変更したため、空白としたことを説明し、時期からは科目も外す説明をした。
- ・大会ごとの事業収支を公表してほしいと提案がで、準備でき次第公表することにした。
- ・事業費「委託費」、「旅費交通費」について質問がで、委託費については協会外からの受託事業を計上。旅費交通費については、実質交通費等を支払っていることを説明した。
- ・受取認定料に差が出たのはなぜかと質問がで、前期までは公認大会等からいただいた「会員支援」額を受取認定料に入れていたが、寄付金に入れるのが妥当ではとで、今期から受取一般寄付金に組み入れたと説明した。

## 採決

質疑応答後、採決に入った。第2号議案は、出席者21名、委任7名、議決権行使賛成8名、反対はなし、計36名の賛成多数で承認された。

## 第3号議案 理事の一部改選と選任

### 退任と新任

退任 瀬川 出(退任)

新任 遠藤 匠真(新任) 日本学生連盟幹事長

日本学生連盟の幹事長は毎年交代となります。それに伴い学連選出理事も一年交替となるため。

### 選任

瀬川 出

AsJYOC(アジアユース選手権大会)の担当理事として、学識として新に選任

## 採決

質疑応答後、採決に入った。第2号議案は、出席者21名、委任7名、議決権行使賛成7名、反対1名、計35名の賛成多数で承認された。

以上

## 報告事項

事務局より、以下の2点について報告した。

1. 全日本大会及び公認大会の事務手続き関係で、承認書の発行時に、「賠償責任保険」「傷害保険」を自動的に適用する。この場合、行事開催届の申請は必要ありません。
2. 救護用品セットの貸出を行う。
  - ・使用料については、原則無料。
  - ・使用した救護用品が大量だった場合は、主催者(主管者)と事務局とで相談する。
  - ・送付については、主催者(主管者)負担。

以上

総会 平成 30 年 5 月 26 日

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

議事録署名人 津金沢 民男

印

---

議事録署名人 杉本 光正

印

---

総会議長 山西 哲郎

印

---